

はつめいたぶせ

田布施町少年少女発明クラブ
令和6年4月26日号
発明クラブ事務局発行

◎令和6年度開講式 ～今年度の活動が始まりました～

令和6年度田布施町少年少女発明クラブの開講式を、去る4月13日(土)田布施西小学校講堂において実施し、クラブ創設30年目となる今年度の活動を開始しました。今年度は小学3年生から6年生まで計13名のクラブ員でスタートしています。

式では、高橋会長より「発明は身近なところに目を向けることから始まる。頭を柔軟にして取り組みましょう。」とあいさつがあり、鳥枝教育長からは「次代を担う、ものづくりの力を培うため、日頃から物事に関心や疑問をもってほしい。」城後援会長からは「歴史ある田布施町発明クラブで、ものづくりに挑戦し、達成感を味わってもらいたい。」と祝辞をいただきました。来賓紹介、指導員紹介の後、クラブ員代表の田布施西小学校6年生、松村拓磨さんが誓いのことばを述べ、クラブ員みんなで指導員の先生方に「よろしくお願いします。」とあいさつをしました。保護者、地域の皆様も、1年間、発明クラブの活動を温かく見守っていただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



【活動にあたって】

開講式に続いて、図工室へ移動してオリエンテーションを行いました。高橋会長の活動概要説明、指導員の自己紹介の後、活動班に分かれて今後の活動について確認の時間をもち、事務局からは、会場への行き帰りと作業中の安全などについてお願いをしました。

クラブ員のみなさんが、楽しく作品づくりに取り組んでもらえるよう、指導員、事務局とも支援をしたいと思っています。ご家庭でも話題にいただき、一緒に楽しんでいただければ、と思います。

◇楽しい「ものづくり」のために◇

今年度の活動を始めるにあたって、指導員の皆さんと確認したのは、クラブ員のみなさんに、まずは「ものづくりの基本」を身につけてもらおう、ということでした。特に今年は新規入会が9名(うち6名が3年生)と、初めての人が多くなっています。【今後の予定】にも書いたように、4、5月の3回は、基本的な技能を身につけてもらうため、自己の作品の前に、簡単な工作をしようと思っています。怪我なく、楽しく作品づくりをするために、まずは道具のあつかいに慣れていきましょう。



◇親の会役員の皆様◇

会長

松村文彦さん

副会長

松村雅代さん

副会長(監事)

羽部裕子さん

1年間どうぞよろしくお願いいたします。



【今後の予定】

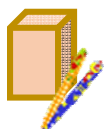
4/27(土) 基礎工作・アイデア工作

5/11(土) 基礎工作・アイデア工作

5/25(土) 基礎工作・アイデア工作

会場はいずれも田布施西小学校図工室です。

交通に気をつけて参加してください。



【事務局モアイの独り言】

子どもの頃、名前は忘れましたが発明に関する本を買ってもらって、何度も読み返していた記憶があります。小学生向けにマンガで描かれた本で、「自分もいつかきつと!!」と胸をおどらせたものでした。自身はまだ何も発明できていませんが、昨年度から「発明クラブ」に関わることになりました。これも何かの縁でしょうか…。



発明クラブの活動に関するご連絡、お問い合わせは、事務局まで【社会教育課：52-5813(担当:角田)】